

手先・指先の匠の技

校長 石神 徹

「う〜んと、130°」「いや、50°だ。」「45°だよ。」「分度器の中心と角の頂点が合っていないよ。」「辺はどこに合わせるんだっけ。」これは算数・角の大きさの学習において、分度器で測定していた4年生の声です。簡単なようでいて、初めて分度器を使用する子どもは目盛りの読み方や図形と分度器の合わせ方など、ちょっとした箇所です。まずくことがあります。さらには、三角定規を並べたり、重ねたり、ずらしたりして、様々な角をつくり、大きさを測る学習もあります。定規を直線に合わせる作業、定規をおさえて直線を書く作業なども簡単なようでいて、少しずつれることが多々あるのです。ものづくりではありませんが、手先・指先の器用さが発揮される場面です。

器用さは脳を活性化させるという論を聞いたことがあります。また、運動とペーパーテストの結果に脳の活性化が関与し、一定の相関をとらえたとの論もありました。手は第二の脳や外部の脳という表現をし、手と脳が密接な関係にあることを表現した人は18世紀のドイツの哲学者カントであると伝えられています。ちなみに、足は第二の心臓とも言われているそうです。歩行運動等が血液循環を促進させているからです。

手を活発に動かすと、その刺激は脳の多くの部分に伝わります。あやとりやお手玉、コマ回し、けん玉、おはじきなどのいわゆる昔遊びや箸使い、雑巾絞り、紐結び、服たたみなどの生活技能は手先・指先の器用さを培い、生きる力を支えると考えます。上述の論を借りれば、脳を刺激し、学力向上につながるといった臆病な仮説も成り立つでしょう。学校では折に触れ、昔遊びを取り入れるとともに、生活や学習で手先・指先を使う活動を展開しています。この様子を見れば、家庭での子どもの様子も推測できます。身の回りの始末をある程度的確にできる子どもは家庭でも自分のことは自分でできるように躰けられていることが多いようです。宿題を確実に言うといった家庭学習の重要性はもちろんですが、それ以上に、家庭で自分のことは自分でする力や一定のお手伝いの励行と家事の意義の大きさを認識します。

子どもは正しく箸を使えていますか。雑巾を絞ることができますか。どのように絞りますか。リボン結びができますか。背中でリボン結びができますか。急ぐ必要はありません。子どもの手先・指先の生活力を確認し、徐々に自立への力をつけさせてください。回り回って学力への好影響も見られることでしょう。

冒頭の4年生は、この後、三角定規を組み合わせて、平行な直線や垂直な直線を書いたり、コンパスを使って四角形を書いたりするなど外科医顔負け(?)の手先・指先の匠の技に挑戦します。算数だけではなく、生活科、音楽、図画工作、家庭科等手先・指先から広がる世界が全学年で待ち構えています。日常生活の自立が学習に波及します。

6月の生活目標《安全に生活しよう》

生活指導主任 澁谷 歩

暖かい季節となり、子供たちも体を動かして楽しそうに遊んでいます。地域の公園でも、よく遊んでいるようです。自分たちが怪我をしないように遊ぶことは当然ですが、周りの人たちの安全も考えて遊べるよう学校では指導しています。「狭い公園ではボールは蹴らない。」「BB弾などを飛ばして遊ばない。」「駐車場などでは遊ばない。」など事故やけがを起さないために、声かけを続けていきます。どうかご家庭や地域からも子供たちに声をかけてください。ご協力お願いします。

6月の行事予定

- 1日(水) 午前授業(研究全体会のため) 集会 安全指導
- 2日(木) 体力テスト予備日
- 3日(金) 生活科見学(1年) 委員会 移動教室前検診(6年)
- 6日(月) 全校朝会 軽井沢移動教室始(6年)
1年生午後授業開始
- 7日(火) 情報モラル教室(5年)
- 8日(水) 集会なし
- 9日(木) 軽井沢移動教室終(6年)
- 10日(金) 食育クイズ 避難訓練
ふれあい環境学習(4年)
- 11日(土) 土曜授業日 集会 木曜時間割
- 13日(月) 全校朝会 水泳指導始 クラブ
- 14日(火) PTA総会
- 15日(水) 午前授業(教育会一斉研究日のため)
集会なし 特別時程
- 16日(木) 交通安全教室(1・3年)
- 17日(金) 生活科見学予備日(1年)
- 20日(月) 全校朝会 クラブ
- 22日(水) 集会
- 23日(木) じゃがいもほり(1年)
- 24日(金) 午前授業(校区别協議会のため) 特別時程
- 27日(月) 全校朝会 委員会
- 28日(火) 心の劇場(6年)
- 29日(水) 午前授業(研究全体会のため) たてわり班活動
- 30日(木) 定期健康診断終 じゃがいもほり予備日(1年)



水筒の持参について

気温が高くなり、子供たちにはこまめな水分補給が必要です。各階に設置された冷水機及び水道設備で十分とも考えておりますが、休み時間終了後には、冷水機に集中することもあり、運動会までの期間に限り、水筒を持ってくることもよいことにします。中身は水かお茶にしてください。衛生管理は各ご家庭でお願いいたします。

道徳授業地区公開講座

道徳部 熊田 慈子

「道徳の授業を保護者の方々に広く公開し、学校における道徳教育のあり方や家庭・地域社会との連携についての相互理解を深める」というねらいで、今年度も道徳授業地区公開講座を実施いたします。低学年が1校時（9：00～9：45）、高学年が3校時（10：55～11：40）に道徳の授業を公開します。

また、今年は、三遊亭 圓窓氏をお招きして講演会を開催いたします。2校時（9：50～10：35）に行いますので、ぜひご期待ください。詳細は、後日お知らせいたします。

本校では、子供たちが道徳の時間に、自分の心で感じたことを発表したり、友達の考えを受けとめたりして、多くのことを学べるよう工夫し授業を行っています。たくさんの保護者の方に参加していただき、その様子をご覧になって、充実した時間を過ごしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の研究について

研究推進委員長 宗像 映子

昨年度まで、3年間を通して「生きる力 ～知・徳・体の充実～」の研究を進めてきました。子供たちが関わり合いながら、進んで発言できる学習環境を工夫していくことで、学習や学校生活に意欲的に取り組む姿が多く見られるようになってきました。本年度からは、新しく算数科の研究を進めていきます。算数の授業を通して、子供たち一人一人が自分の考えをもち、友達との学び合いを通し、自分の考えを広めたり深めたりしながら、確かな学力が身に付くよう研究を進めていきます。

昨年度から取り組んでいる算数の習熟度別少人数指導や、小中一貫教育とも合わせ、子供たちの指導を進めていきたいと思っています。子供たちの学ぶ姿を、学校公開や子供たちのノートなどから見ていただき、ご理解ご協力いただけますようお願いいたします。

水泳指導について

体育部 須藤 健太

今年度は、6月13日（月）から水泳指導が始まります。水泳は、より長い距離が泳げるようになったり、新しい泳ぎ方が出来るようになったりと、大きな達成感を味わうことができる運動です。また、各学年の発達段階や、個人の習熟度に応じた計画的な学習計画を立て、毎時間「できた！」を実感できる水泳指導にしていきます。

水泳は、子供たちが楽しみにしている学習の一つです。しかし、小さな油断が大きな事故につながる危険があります。そのために、きまりを守って安全に学習できるように指導しますので、水泳カードの記入や印や道具の忘れ物等がないよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。プール道具に名前を記入することも確認をお願いします。



学校評議員のご紹介

副校長 後藤 京子

本校の教育活動を様々な立場から、支え、ご指導、ご助言をしていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

梅田 満 様（前PTA会長）	林田 麻里子 様（学校応援団）
嶋田 澄子 様（青少年委員）	内田 博樹 様（元PTA会長）
渡戸 秀行 様（元PTA会長）	細川 和律 様（元PTA会長）
松延 圭悟 様	

第1回 学校評議員会は、5月25日（水）に行いました。

第2回は、11月18日（金）、第3回は、1月の中旬に行う予定です。



給食用マスク代の集金について

給食指導部

今年度も児童一人につき年間100円のマスク代を一括で集金させていただきます。集金日については各学年の「学年便り」にてお知らせいたします。ご協力をお願いいたします。